



LRTでもっと
宇都宮が好きな
なる
廣瀬佳正



PR



— 新たな公共交通となるLRTにどのようなイメージをお持ちですか。 —
LRTには未来都市に近づいているようなイメージがありますね。話を聞いてとてもドキドキしましたし、これによってどんな街中になるのかという期待感が強いです。

— 公共交通が充実することで、レジャーやスポーツ観戦にも影響を与えてくれますね。 —
まず駅の東側については、ひどい渋滞の緩和に繋がればよいと期待します。それと、周辺に栃木SCのグリーンスタジアムや栃木ブレッタスのブレッタスアリーナもあるので、スポーツ観戦にも大きな影響があるんじゃないでしょうか。自分で車を運転して会場に行く場合、ビールを飲むことはできませんが、LRTを利用すればビールを飲みながらスポーツ観戦を楽しめるようになりそうですよね。

一方、駅の西側には森林公園や大谷などがあるので、もしもこちらにもLRTの路線ができれば観光やアウトドア、スポーツ体験などがより身近になります。そうなるとわれわれ宇都宮ブリッツェンが出場する森林公園でのジャパンカップや、清原工業団地内での宇都宮クリテリウムも多くの方に観戦していただくことができます。栃木SCも、栃木ブレッタスも、宇都宮ブリッツェンも宇都宮に拠点のあるプロスポーツ全部が、LRTでつながることになりますね。

宇都宮市は、公共交通にLRTが加わることで、バスなどの他の交通手段も便利になり、もっと活力のあるまちへと変わります。宇都宮ブリッツェンの廣瀬GMにLRTに対する期待やこれまでの公共交通とのかかわりについて聞きました。

便利で住みやすい街、他の自治体にはないアドバンテージ！ 渋滞緩和、スポーツ観戦や観光にもメリット大きい！

交通の横軸として
街の活性化に貢献

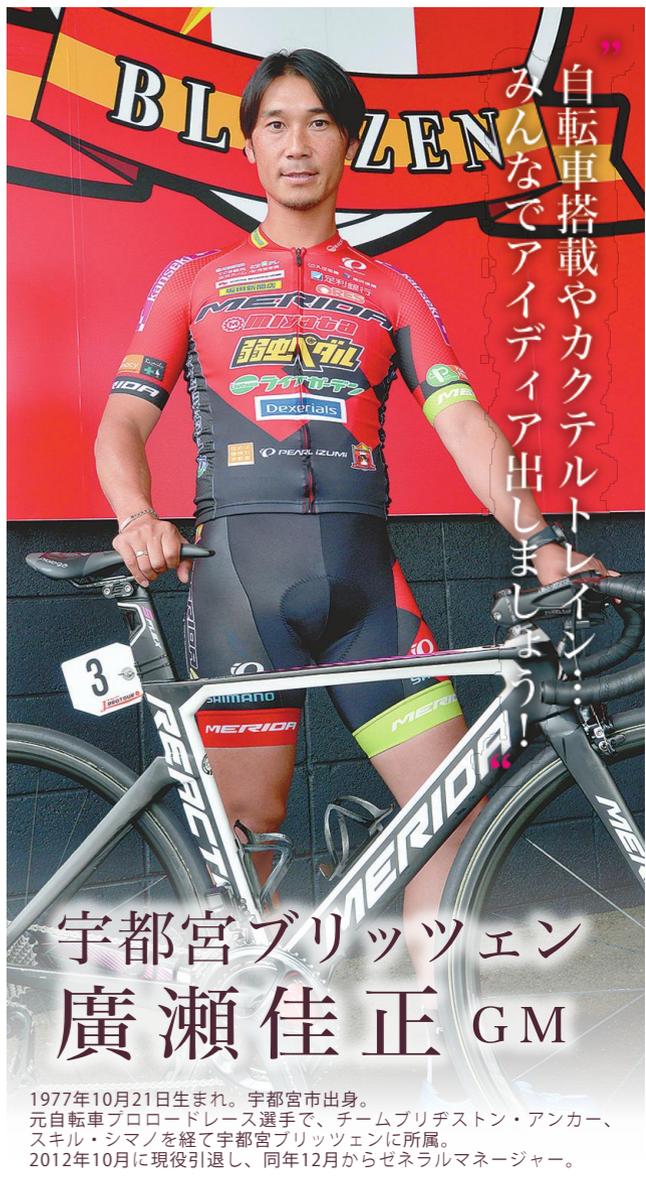
— レジャーやスポーツ観戦以外で期待することはありますか。 —

LRTが交通の横軸となつて宇都宮が活性化するのではないかという強い期待感があります。宇都宮でも今後、人口減少が進んでいくと聞きますが、市民にとって便利で住みやすい街になることは他の自治体にはないアドバンテージになるんじゃないでしょうか。

ただ、LRTが完成した後、どう活用するかは行政だけでなくみんなで考える必要があります。いかに多くの市民がさまざまなアイデアを出し合えるか、そしてそれを実現できるかどうかによってLRTの価値は大きく変わってくると思います。僕らスポーツチームとしてもどう集客につながるかを真剣に考え、取り組んでいかなければいけないと思っています。

— 最後に、こんなLRTを実現してほしいというアイデアはありますか。 —

僕がかつて暮らしていたベルギーでは電車に自転車に乗せることができました。自転車と公共交通機関を組み合わせることで自由に行きたいところに行けたんです。ですから、LRTもぜひ車両に自転車に乗せられるようにして、駅からそのまま自転車でサイクリングや観光ができるようにしてほしいですね。それとLRTの車内で、宇都宮の名物であるカクテルを飲む「カクテルトレイン」も実現してほしいと思います。お酒を飲み、車内に流れるジャズを聴きながら宇都宮の夜景を見られれば、本当に贅沢な時間を過ごすことができますよね。新しいデパートスポットとしても期待できるのではないのでしょうか。



宇都宮ブリッツェン 廣瀬佳正 GM

1977年10月21日生まれ。宇都宮市出身。元自転車プロロードレース選手で、チームプリヂストン・アンカー、スキル・シマノを経て宇都宮ブリッツェンに所属。2012年10月に現役引退し、同年12月からゼネラルマネージャー。